

ふくしま 21

第 77 号

発行日：2023 年 11 月 30 日
 発行：福祉村委員会
 編集責任者：末竹十大
 印刷：ラクスル株式会社

巻頭言

「主の家に植えられ、茂り、そびえる」

東海教区教区长
 高蔵寺教会・復活教会牧師 徳弘浩隆



健康診断に今年も行きました。ブラジルでも毎年受けていました。サンパウロ日系教会は近くの有名がん病院と提携して、無料の健康診断を提供していたからです。ブラジルでは法律の取り決めもあり、一定枠の無料プログラムを社会に提供しないと税優遇措置が受けられないので、病院と一緒に提供する団体を探していたのです。私たちも言葉も不自由なご高齢日系人の方々の助けになればと、ちょうどよい話でした。「ガン予防講演会と無料健康診断受付会」を毎年実施し、通訳や申込書記入も手伝いました。毎年教会を通して 500 人程が受診や無料ガン治療も受け、喜ばれていました。

帰国後の受診はコロナ禍で難しく、帰国後 3 年目の去年ようやく受けたら、いくつか病気が見つかりました。二つの病院で治療中ですが、今年はもう一つ見つかりました。「60 歳を過ぎると少しずつ色々出てくるから仕方がないな、やれやれ」と思い、治療し持病と付き合いながら、より良い人生を続けようと思っています。

そんな時、「高齢者」の呼び方でブラジル流の良い呼びかたを思い出しました。Terceira Idade (テルセイラ・イダージ) とか、Melhor Idade (メリヨール・イダージ) と呼んでいたのです。「老後」を肯定的に呼ぶブラジルらしい楽観的な意味も込められた新しい呼び方でした。Terceira Idade は「3 度目の人生」、Melhor Idade は「より良い世代」ともいえる意味です。こどもの時代、大人になり働き子育てもする時代、そして 3 つ目は肩の荷を下ろし

てのんびり楽しむ 3 番目の人生、より良い人生という具合です。

私たちは、どんな人生を送ってきたでしょうか？また、送っている最中でしょうか？希望に燃えたり、座り込んだり、方向転換したり、アクセクしたり。または、愛したり、憎

んだり、和解したり、そんなこともあるかもしれません。

デンマーク牧場福祉会の働きは、今年で 20 年になり感謝会がありました。設立しその資金を一生懸命に返済し支えてきたのも今年で終了する予定です。ブラジル式の人生に例えれば、二十歳（はたち）を共に祝い、2 番目の人生の世代に入る節目かもしれません。

そしてそこは、こどもから、思春期、成人、高齢者までの人生に寄り添い、外国の方々も支えるキリストの宣教の働きの、それを託された私たちの実践の場でもあります。そこで支えられる方々の人生は、そしてそれを支えようとしている私たちの歩みやそれぞれの人生も、互いに支え合い、それらすべては神様の愛によって支えられ守られています。

この働きが、これからも、主の家に植えられたナツメヤシやレバノン杉のように、茂り、そびえ、白髪になってもなお実を結び神の恵みを宣べ伝えるものとして、ますます祝福されますように。

それぞれの皆さんの人生の「Melhor Idade」まで、そして永遠の命まで、守られ祝福がありますように。

神に従う人はなつめやしのように茂り レバノンの杉のようにそびえます。主の家に植えられわたしたちの神の庭に茂ります。白髪になってもなお実を結び 命に溢れ、いきいきとし 述べ伝えるでしょうわたしの岩と頼む主は正しい方 御もとには不正がない、と。詩編 92. 13-16

デンマーク牧場福祉会に入職して

本部事務課長 白濱 昭仁

デンマーク牧場福祉会に入職して、あっという間に半年が過ぎた出来事を振り返りたいと思います。桜の花びらが舞う頃に入職しました。しばらくして、わいわいワークが行われ、多くの方々に参加いただき、普段手の届かないところを整備していただきました。このことを通して、多くの方々に支えられている法人であることを知り、感謝いたしました。

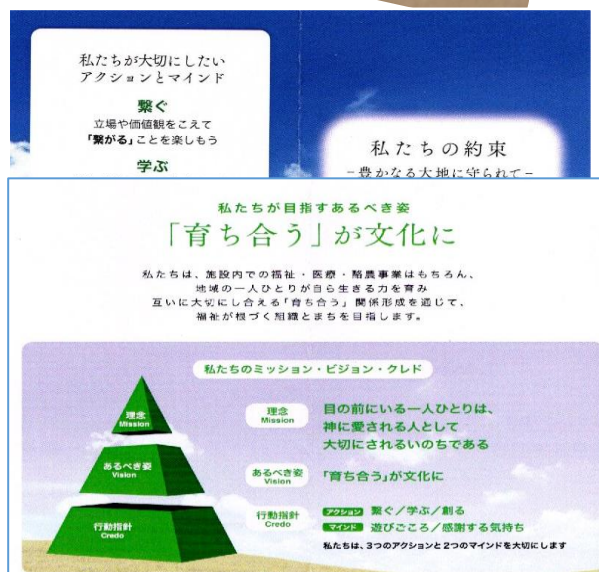
普段は共生型サービスのディアコニアで勤務しています。初めは実感がありませんでした。しかし、ある時の夕方から、就労支援利用の利用者様がお迎えを待っている間、時折大きな声で歌っている歌が耳に入るようになりました。個性的な歌い方で、聞いていると元気をいっぱい与えてもらえる歌となっています。同僚に「この曲聞いたことがあるけれど何だっけ…？」と尋ねたり、曲名を推理したりと、私にとって夕方のほっとするひと時です。今まで経験したことのない日常の一コマですが、感謝しております。

6月の20周年記念感謝会を通して、牧場と福祉会の歴史を知ることができました。これまでの歩みの中で様々なことがありましたが、主ご自身がここまで御手をもって導き、守り、支えて下さった足跡を見せていただきました。今後の福祉会のビジョンも知る機会ともなりました。

また、クレドカードが発行され、全職員がミッション（理念）、ビジョン（あるべき姿）、クレド（行動指針）のもとに、同じ価値観を共有できることは、これからの福祉会の大きな力となると思います。理念の「目の前にいる一人ひとは、神に愛される人として大切にされるいのちである」という言葉を心に刻みながら、目の前の課題に取り組んでまいります。今後も福祉会のためのお祈り、お力添えをいただき、お支えくださいますようお願い申し上げます。

【写真3枚】

クレドカード



福祉村の最新情報

- ・まきばの家の子供たちは、地域の皆さんにサポートいただき楽しい夏休みを過ごしました。地元有名一めん店店主で構成される麺友会による、特製デンマークラーメンの日も有りました。
- ・第36回収穫感謝祭を11月4日におこないました。
- ・飼料高騰の中なんとか飼料代を押える為にも、冬場に備えて何回も牧草を刈って蓄えています。
- ・ディアコニアでは水害を想定してBCP訓練を実施しました。
- ・9月18日ディアコニア敬老会で長寿のお祝いをしました。今年100歳の方がお二人で最高年齢は102歳です。
- ・いぶきでは、毎年作成している干支マスコットの制作に入っています。今回は辰でかなり大変です。作品の購入宜しくお祈り致します。
- ・今年もデンマーク牧場福祉会のカレンダーを作成しました。

私たちの「福祉村デイ」体験 vol. 10

●なごや希望教会

～一人ひとりに寄り添って～

7月23日(日)にまきばの家施設長小久保秀樹氏にお越しいただいて、まきばの家の現在とこれからの新しい施設計画についてお話を伺いました。こどもたちそれぞれに家庭環境や成長過程の違いがある中で、一人ひとりに寄り添って行く児童養護施設職員のみなさまの労苦を伺うことができました。行政的には一律の基準で補助を受けることになる状況の中で、一番苦勞しているのが現場の職員たちであることが良く分かりました。

そのような中で、こどもたち一人ひとりの成長や頑張っている姿に励まされるとの施設長の言葉に、使命感を感じることができました。

当日の講演は、ライブ配信で見ておられる方もいて、ずいぶんと大きくなった福祉村であることに感慨を覚えておられました。

現場から離れているわたしたちにも可能な支援を行っていきたくと思ったふくしむらデイでした。

(ふくしむらデイ感想文)



●高蔵寺教会

8月20日に武井陽一先生をお呼びしました。朝の礼拝でのメッセージもお申し出下さり、聖書の言葉も共に学びました。礼拝後、プロジェクター映像も交えてデンマーク牧場福祉会の説明をして頂き、募金箱を置いてのアピールも。教会ランチは、教会員、地域の方、昔幼稚園保護者講演会で出会った方々や、今年わいわいワークに出掛けた教員や求道者・ブラジルやインドネシア等の外国

メンバーも武井先生ご夫妻との再会を楽しみました。わいわいワーク参加の求道者の方はその日の出会いにも励まされペンテコステに受洗したという嬉しい報告も。

講演会は「心に新しい風を入れる一様な世代の心に寄り添って」と題して先生の思いやこひつじ診療所での出会いをおり交ぜたお話から学びました。実際に発達障害や地域のこども支援活動NPOの方からの質問や感想も出され、大いに啓発されました。暑い日の講演会後は、牧師や教会員が準備したアイスクリームやケーキとともに、話も弾みました。

この日出会ったNPOで紹介された講演会に後に参加された方々もおられ、交流も広がりました。

心に新しい風を吹き入れていただき、目が開かれ、地域でのつながりもでき、宣教に押し出される一日でした。



●浜名教会

8月27日 梅田和寛常任理事から、デンマーク牧場福祉会のこれまでの事業内容、これからの取り組みについてお聞きすることができました。

(教会員の感想)

・デンマーク牧場でさまざまな取り組みがされ、多くの福祉事業が行われていることが良く分かった。

・デンマーク牧場の働きがよく理解できた。大変なお仕事を担ってくださる皆さんに感謝！



福祉村のために、篤いお祈りと貴重な献金を心より感謝いたします

「福祉村募金」献金者（敬称略） 2023 年 7 月～10 月

個人

梅田和寛[デンマーク牧場福祉会] 江口百合子[磐田市] 勝部 哲[蒲田] 小泉小枝[修学院] 相馬和美[藤沢市]
 中村圭助・幸子[蒲田] 廣幸朝子[むさしの] 森部 信・榮子[甘木] 小野エミコ、西野孝枝、宮崎
 典子、望月隆延、山本美智代 [清水] 芳賀直哉・ 美江、細倉道子[小鹿] 池谷益代、伊藤七男
 遠藤富美子、黒田 緑、杉山雅人、宗 美江、中川将巳・律子、原 ふじ子[静岡] 伊藤節彦・真理
 大柴 潔、片川三枝子、川村常夫・章子、金高美江子、櫻井 隆・ 國江、篠崎厚子、杉本光子
 鈴木康子、寺島 宏、沼野寿子、福地美知子、水野義和 [栄光] 葛 長弘[掛川菊川] 明比輝代彦
 明比史子、岡田憲二・幸子、柴田恵子・光、鈴木敏雄・皓子、寺嶋豊司・文世、中川和子 [新霊山]
 河合優瑠[浜名] 伊藤旭人 [浜松] 小栗正紀、加藤和代、亀井聖幸、近藤義之、崎村誠三、佐々部
 典子、佐藤紘一郎、佐藤重子、佐藤義家、清水紀子、竹内 輝、中村京一郎・美穂子、芳賀基紘
 長谷川勝義・泰子、盛田義彦、渡辺久雄・さよ、匿名[みのり] 石田宏美、遠入美智子、川崎昌弘
 小松康宏、福岡美恵子[岡崎] 梅村亜恵、本田聡子[挙母] 伊賀佐與子[知多] 浅井道子、稲垣八重子
 甲斐亜希、勝田周子、草野武志・淳子、谷川卓三・ 文江、徳光里明・ 聖喜、長谷川善造、古川
 のぞみ、星野佳代子、松宮ひびき、松宮洋子、山下裕子[高蔵寺] 小川佳代子、小田 泉、小田博之
 坂元のぶ江 [岐阜] 秋田明子、秋田義彦、大場弘子、岡田敦子、小坂恵子、齋藤幸二・ 末理子
 柴田るみ子、鈴木輝一郎、千田知栄、杉岡隆子、田口道治・和子[大垣]

団体

小城ルーテルこども園、浜名教会、なごや希望教会、高蔵寺教会、古楽器演奏会（浜松教会）
 浜松教会女性会 2023 年 7 月～10 月募金合計額 758,361 円

本年 12 月 31 日をもって、福祉村募金は終了いたします。長い間ありがとうございました。
 来年度より「社会福祉法人 デンマーク牧場福祉会」へ直接ご寄付をいただきますようお願い
 申し上げます。 東海教区福祉村委員会会計 櫻井國江（栄光教会）



社会福祉法人
デンマーク牧場福祉会

〒437-1311 静岡県袋井市山崎 5902-167

- [ディアコニア]（特別養護老人ホーム） ☎ : 0538-23-0380
- [まきばの家]（児童養護施設） ☎ : 0538-23-0770
- [そうげんの家]（小規模児童養護施設） ☎ : 0538-23-0280
- [こどもの家]（自立援助ホーム） ☎ : 0538-23-4119
- [いぶき]（就労継続支援 A・B 型） ☎ : 0538-23-0880
- [こひつじ診療所]（精神科診療所） ☎ : 0538-23-0660



←デンマーク牧場福祉会ホームページの QR コードです。